

2019年10月2日

**電通グループ、アジア太平洋地域を代表する広告賞「スパイクス アジア 2019」で、  
部門最高賞のグランプリ 3つを含む計 49 の賞を受賞**

9月25日から27日、シンガポールで開催されたアジア太平洋地域を代表する広告賞「スパイクス アジア 2019」(Spikes Asia 2019)※<sup>1</sup>において、電通グループは14部門で計49の賞(グランプリ3、ゴールド9※<sup>2</sup>、シルバー13、ブロンズ24)を受賞しました。電通がデジタルクラフト部門とラジオ&オーディオ部門、電通ウェブチャットニー(インド・バンガロール市)が新設されたクリエイティブeコマース部門の最高賞であるグランプリに輝きました。

この結果、電通グループはクリエイティブエージェンシー・ネットワーク全体を表彰するNetwork of the Yearの第2位となり、単独のエージェンシーを表彰するAgency of the Yearにおいても電通は2位(日本の広告会社では最高位)に選ばれました。

また、同期間に開催されたYoung Spikes(ヤングスパイクス:現地で出された課題に対して、若手クリエイターが限られた時間内でソリューションやアイデアを競う大会)では、Merdeka LHS(マレーシア・クアラルンプール市)がデジタル部門で優勝、BWM 電通(豪州・シドニー市)が同部門で2位、電通がインテグレート部門で3位※<sup>3</sup>になりました。

**グランプリ受賞シーン**

(デジタルクラフト部門)



(ラジオ&amp;オーディオ部門)



(クリエイティブ e コマース部門)

当社グループの各部門における受賞状況は以下のとおりです（数字は受賞数）。

部門名	各賞の数
ブランド・エクスペリエンス&アクティベーション	ゴールド2、シルバー2、ブロンズ6
クリエイティブeコマース	グランプリ、クリエイティブeコマース1
デザイン	シルバー1、ブロンズ4
デジタル	ゴールド1、シルバー1、ブロンズ1
デジタルクラフト	グランプリ、ブロンズ2
ダイレクト	シルバー3
エンターテインメント	ゴールド2、ブロンズ1
フィルム	ゴールド1、シルバー1、ブロンズ1
フィルムクラフト	ブロンズ1
メディア	ゴールド1、シルバー1、ブロンズ4
モバイル	シルバー2
PR	ゴールド1、シルバー1、ブロンズ2
プリント&アウトドアクラフト	シルバー1、ブロンズ2
ラジオ&オーディオ	グランプリ

なお、当社グループから10人のクリエイターが審査員に選ばれ、各部門の作品審査に携わったほか、期間中に4つのセミナーと、2つのトレーニング・プログラム（アカデミー）を実施するなど、グループとして高いプレゼンスを示しました。

以 上

※1 スパイクス アジアは、アジア太平洋地域（APAC）における高いクリエイティビティを讃えることを目的に、毎年9月にシンガポールで開催されるAPAC最大級の広告コミュニケーションフェスティバルです。応募作品はAPACで公開されていることが条件で、今年は全22部門に3,945作品のエントリーがありました。

<https://www.spikes.asia/>

※2 クリエイティブeコマースはゴールド相当

※3 博報堂との合同チーム